

農山漁村地域整備計画 事後評価

計画名：佐賀県環境を育む森づくり計画

【計画】

(単位：千円)

事業名	地区名	事業実施主体	工期	総事業費	主な事業内容
森林整備事業	佐賀県内	佐賀県 外	H22	278,211	育成林整備事業(造林)、絆の森林整備事業(造林)、市町村等事業推進費(造林関係分)
	太良町 (林道角の内線)	佐賀県	H22～H26	149,281	育成林整備事業(林道開設)
	伊万里市 (烏帽子岳線)	佐賀県	H23～H26	210,312	育成林整備事業(林道開設)
	武雄市 (神六線)	佐賀県	H24～H26	24,500	育成林整備事業(林道開設)
	嬉野市 (藤山線)	佐賀県	H23～H26	145,900	育成林整備事業(林道開設)
	有田町 (開田～北ノ川内線)	佐賀県	H23	990	育成林整備事業(林道開設)
	伊万里市 (二里・下分線)	佐賀県	H23～H26	11,398	育成林整備事業(林道開設)
小 計				820,592	
治山事業	佐賀県内	佐賀県	H22～H26	2,747,000	予防治山事業、地域防災対策総合治山事業、山地災害総合減災対策治山事業
漁場保全の森づくり事業 (保安施設事業)	佐賀県内	佐賀県	H22～H26	935,000	奥地保安林保全緊急対策事業、保安林改良事業
小 計				3,682,000	
合 計				4,502,592	

【評価】

進捗状況	平成26年度(繰越)事業により計画事業量が完成したため、各目標について評価を行う。			
事業効果の発現状況	<p>【森林整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路網整備により、林業機械の導入とトラックの通行が可能になり搬出間伐の割合が向上した。 ・路網整備により、多面的機能を有する森林の適正な整備や保全を図った。 <p>【治山事業・漁場保全の森づくり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒廃地の復旧及び機能の低下した森林の整備を重点的に実施し、山地災害防止機能が確保される集落を増加させることができた。 			
目標値の実現状況	目標項目	目標率	実績値	達成率
	搬出(利用)間伐の割合	34.0%	64.3%	189.1%
	山地災害危険地区の着手率	49.8%	36.5%	73.3%
今後の方針	<p>【森林整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成路線・区間については、適正な維持管理を行い、効率的かつ安定的な林業経営を確立するとともに、間伐などの適切な保育等の実施と併せて、高齢級化する林分は長伐期施業を行い、多様な植物を林床に定着させて、災害に強い森林、魚場改善の森林づくりなどを推進する。 ・継続路線については、引き続き整備計画を作成し、目標を定めて路網整備を進める。 <p>【治山事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未だ未着手となっている山地災害危険地区については、更に事業効果の発現に向けて事業実施を推進し、着手率の増加を図っていく。 ・また、継続地区及び今後新規着手する地区については、整備計画年度を平成27年度から平成31年度(5年間)として、自然災害に強い農山漁村づくりに取り組んでいくとともに、災害発生の危険性が高い山間集落の更なる保全に努めていく。 			